

通 告 順	議席番号	通 告 者
1	1 4	佐 藤 正 司

1 「創造的な復興」の課題と展望について

2011年度から進めてきた「亘理町震災復興計画」は、今年が最終年度になります。「創造的な復興」に向けた、課題と展望について伺う。

(1) 鳥の海公園整備事業

①野球場・多目的広場の利活用計画は。

②平成26年8月19日開催の全員協議会で配布された荒浜地区土地利用計画方針に記載されている交流ゾーン（アクティビティの拠点となるエリア）にキャンプ場・子ども広場等の設置は。

③公園施設の維持管理体制は。

(2) 鳥の海湾防潮堤強化事業

①鳥の海湾宅地部・漁港西側部の整備は。

②鳥の海湾内緩衝緑地帯整備事業での環境公園整備は。

③御狩屋国有林払下げ土地利用は。

(3) 住環境の被災者支援事業

①被災者への「心のケア」支援体制は。

②家賃補助「10年間支援」及び「収入超過世帯」等の入居者説明会は。

③災害公営住宅戸建て入居希望者への払下げは。

通 告 順	議席番号	通 告 者
2	9	佐 藤 邦 彦

1 コロナ感染症による学校教育活動への影響と対策について

コロナ疫病は、人々の行動を停滞させ社会生活、経済、文化活動に深刻な影響を与えている。学校、教育現場は臨時休業を余儀なくされ、再開後も児童・生徒の活動制限が続いている。子供たちは社会の活力、未来の担い手であり、学校は学習環境の確保、健康管理の徹底等、柔軟な対応が求められる。このことについて次の質問をする。

(1) 学校における感染症防止対策の取り組みについて伺う。

- (2) 教科、カリキュラムの未履修対応について伺う。
- (3) 本来の教育課程に基づく、学校教育活動への再開をどのように進めて行くのか伺う。

2 災害発生時における指定緊急避難場所の管理体制について

災害時の避難者への安全と安心の場を提供する避難所の役割、機能は、良好な生活環境の確保や優先順位の考慮などから多様化し、今般のコロナ感染対策も新たな課題となっている。このことについて次の質問をする。

- (1) 指定緊急避難場所のコロナ感染症防止対策について伺う。
- (2) 高齢者など災害時要配慮者が安心できる避難所体制について伺う。
- (3) コロナ等感染症対応の避難所運営マニュアルの策定について伺う。

通 告 順	議席番号	通 告 者
3	17	鈴木邦昭

1 コロナ禍における避難所運営の在り方について

- (1) 本町では、避難所として開設可能な公共施設の活用計画は作成されているが、高齢者や基礎疾患のある方、障がい者、妊産婦など避難させる人の優先順位を事前に決めておく必要があると考えるが見解を伺う。
- (2) 災害の状況によって、発熱、咳等の症状が出た避難者の病院移送が難しい場合に備えた本町の対応は。

2 危険物倉庫建設について

本年1月、危機管理対応を果たす防災拠点の機能を備えた、役場新庁舎が開庁した。北側には、災害に備えた防災備蓄倉庫も建設中であるが、危険物倉庫も必要と考えるが如何か。

通 告 順	議席番号	通 告 者
4	1	小 野 一 雄

1 さざんか号の運行について

役場庁舎、保健福祉センターの開庁と新たなデマンドタクシーの導入により、町民のさざんか号に対するニーズも変化している。

そこで次の点について伺う。

(1) さざんか号の路線については、「サニータウン線」「荒浜線」「北部循環線」「南部循環線」の4路線がある。

役場新庁舎、保健福祉センターの開庁時において、各路線の役場乗り入れについて議論はなされたのか。

(2) 今後、路線の変更、停留所の変更、ダイヤ改正についての考えはあるのか。

(3) 役場庁舎にさざんか号の停留所を設置し、町民の利便性向上を図るべきではないか。

2 鳥の海公園の整備について

東日本大震災により被害を受けた鳥の海公園運動場は整備されたが、野球場については安全性の問題が発生している。

そこで次の点について伺う。

(1) 野球場のダッグアウトに屋根がないため、異常気象による豪雨・雷から利用者の命を守る安全対策が欠けている。早急に整備し利用者の安全確保を図るべきではないか。

(2) 公園内（野球場周辺）に屋外用時計を整備し利用者のサービス向上に努めてはどうか。

(3) 公園内（野球場・陸上競技場周辺）に樹木が少なく、猛暑時の木陰がない。日除け対策をどのように考えているのか。

通 告 順	議席番号	通 告 者
5	6	大 槻 和 弘

1 新型コロナウイルス感染症対策について

全国的な、新型コロナウイルス感染症拡大の中で早期に感染者を発見し対策をとることが感染防止につながると言われています。本町も当然対策が必要であり、長期的になることが予想されることから、感染症対策を問う。

- (1) 町内あるいは、近隣にPCR検査施設の開設に向け、亘理郡医師会、関係機関と協議し早急に整備することが必要ではないか。
- (2) 町民の不安解消のため、役場内に新型コロナ対応窓口を設けてはどうか。
- (3) 町民に対し、感染への不安や疑いのある場合の、対応マニュアル等を作成し周知してはどうか。

2 コミュニティFM放送の活用について

近年、全国的に河川の氾濫など風水害が毎年常態化していると考えられる。そこで、災害対応の重要性を認識し、町民に情報を伝達する方法として、地域のコミュニティFM放送を活用し、詳細な情報を発信すべきと考えるがいかがか。また、町政の施策について、町長がコミュニティ放送を通じ定期的に町民に説明をしてはどうか。

通 告 順	議席番号	通 告 者
6	4	結 城 喜 和

1 「亘理町まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

「亘理町まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、4項目の基本目標。人口の将来展望で掲げた6つの基本的視点で構成されています。

計画期間の5年間で特に優先的・重点的に取り組むべき施策群（本目標）を3つの基本目標を掲げているが、今回は下記について伺う。

- (1) 基本目標1 産業（観光）振興に掲げる施策について
 - ① 12項目のそれぞれの進捗状況と課題について。

② 今後の取り組みについて。

(2) 重要業績評価指標の目標の達成状況は。